

**草野 恭平** 小野中学校2年1組  
僕は、サマーキャンプでいろいろなことを学びました。

特に、学んだことは、日本とアメリカの文化の違いです。  
アメリカでは、日本と違い、朝食の量が少なく夕食の量は、とても多かったです。また、朝食は、ご飯ではなく、シリアルがほとんどでした。

また、今年には、去年にはないキャンプがありました。キャンプでは、アメリカの子供たちと同じキャンプに宿泊したので、一緒にトランプやチェスを通して、たくさんコミュニケーションを取ることができました。

このサマーキャンプは、僕にとっても良い思い出になりました。この経験を今後活かしていきたいと思えます。



リバティアイランドで(左)



ニューアーク空港で(右)

**会田 ひかり** 小野中学校2年1組

私は、7月28日から8月6日まで、「サマーキャンプ中学生の翼」の仲間達とアメリカに研修に行ってきました。アメリカは、日本とは違うところがたくさんありました。その中でも、食生活と家の造りには、驚かされました。食生活は、朝は、シリアル、昼食、夕食は、肉というパターンが多く、食べるのが大変でした。家の造りは、ほとんどの家に庭がありました。壁は、コンクリートであまり大きくありませんでした。

私がこの研修で一番苦労したのは、時差ボケでした。日本とは、ほとんど昼夜が逆なので、昼は眠く、夜は眠れなくなり、とても大変でした。でも、仲間と過ごしたこの夏は、私にとって最高の思い出です。

**今泉 莉奈** 小野中学校2年1組

私は、このサマーキャンプに参加して、本当によかったと思いました。ホームステイをしたグレンロックの方々、家族はとても優しく、いい人ばかりでした。ホームステイの家族と一緒に買い物に行ったり、野球の試合を見に連れて行ってくれたりして、とても楽しい毎日を送ることができて良かったです。キャンプでは、みんなでアクティビティなどをやって、アメリカの人達と仲良くなることができました。困難なこともありましたが、楽しかったです。このサマーキャンプを通して色々な人と会話をし、たくさんのお話を聞くことができたので、本当に素晴らしい体験ができて良かったと思います。



大西洋の海水浴場で

**宗像 宏晃** 小野中学校2年2組

ぼくは、このサマーキャンプに参加してたくさんのお話を聞きました。

まず、ホームステイ先の家族に、アメリカがどういう国なのか、食べ物、朝、昼、夜何を食べているのか、アメリカでは、どのような服を着ているのか、などを、教えてもらいました。また、一生に一度行くか行かないかというアメリカ大陸を自分の目で見る事ができ、本当に良い思い出を作ることができました。

キャンプ場では、他の国の友達と、トランプなどみんなで遊び、どんな国の人も仲良くなれることを実感しました。このサマーキャンプに参加して最高の思い出を作ることができました。



タイムズスクウェアで(右)